

# 九中図書館だより

文京区立第九中学校図書館

令和4年9月 第5号

学校図書館支援員 蛭田康寿子



2学期が始まりました。

始業式が行われた9月1日は、「防災の日」に制定されています。これは、この時期に台風が起こりやすいことや、1923(大正12)年に関東大震災が起きたことなどに由来しています。



図書館では今月、「防災月間特集」の展示コーナーを設けてあります。ぜひ来館して、本を手にとってみてください。



## 蔵書点検を行いました



\* 蔵書点検とは…

図書館の蔵書がきちんと館内にあるか、にほんじっしんぶんるいほう日本十進分類法(NDC)に基づき正しい配列が成されているか、破損している図書や内容が古すぎて蔵書とするにはふさわしくない図書がないかなど、図書館の蔵書の正しい所在や蔵書の現況を確かめる作業です。

夏休み期間中の3日間(8/22,23,24)を利用して、九中図書館の蔵書点検を行いました。

◇蔵書冊数 9,536冊 ◇不明本 25冊

不明本は、貸出処理(バーコード読み取り)がうまく出来なかったり、貸出手続きを忘れて館外へ本を持ち出してしまうなどのことから生じてしまう現象です。不明本の検索は引き続き行っていますが、教室など学校内で図書館の本を見かけたら、図書館まで持ってきてください。よろしくお願いします。

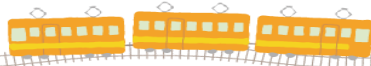
## 日本十進分類法(NDC)って何?



日本の多くの図書館で使用されている、日本で出版された資料に合わせて作られた分類法です。

知識全体を9つの分類に分け、そのどこにも入らないものを0に入れます(第一次区分・類目)。次に各グループをまた9つの分類に分け、どこにも入らないものを0に入れます(第二次区分・綱目)。

例えば、「9」の文学は、「日本文学」「中国文学」「英米文学」などの分野に分けられ、0~9の分類記号がつけられます。「日本文学」は「910」ですが、この第二次区分(綱目)を更に10に分けたものが第三次区分(要目)で、「詩歌」は「911」、「小説」は「913」というふうに、それぞれの分野に分類記号が付けられます。



# 宮沢賢治とオノマトペ



9月21日は「賢治忌」、宮沢賢治の命日です。宮沢賢治は詩人・童話作家ですが、生前はほとんど無名でした。ですが亡くなった後、詩人の草野心平たちの努力により作品が広く知られ、国民的作家となりました。

賢治の表現方法は、とても独創的で、他の作品では見たことのない面白さがあり、特にオノマトペ(動きやその時の状態を表現する言葉)の使い方は、当時の人たちより、現代の私たちの方が受け入れやすいかもしれません。

オノマトペを通して、賢治の作品に触れてみてください。

宮沢賢治の考え出したオノマトペが、どの作品にでてくるかわかりますか？  
正解は・・・図書館前の廊下掲示にあります！答えを知りたい人は、図書館へGO！

キックキックキック

トオテテ テテテイ

髪をばちゃばちゃ

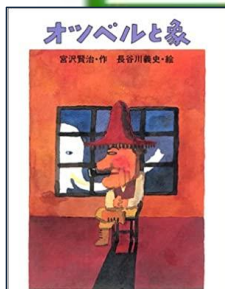
口をびくびく

かぶかぶ

カウカウ

?

?



『オツベルと象』  
岩崎書店【913ミ】



『雪渡り』  
偕成社【913ミ】



『氷河鼠の毛皮』  
ミキハウス【913ミ】



『セロひきのゴージュ』  
岩崎書店【913ミ】



『やまなし/いちよの实』  
岩崎書店【913ミ】